

財団法人宇治市公園公社

平成20年度事業計画書

自 平成20年4月 1日

至 平成21年3月31日

1. 基本方針

本公社の設置目的は、宇治市における都市緑化推進事業及び公園緑地事業の発展振興を図り、市街地の緑化及び緑地保全を促進するとともに、都市公園等の円滑な管理運営及び健全な利用を通じてスポーツ・レクリエーションの振興を図り、もって都市環境の改善と市民福祉の増進に寄与することである。

今日まで、市民の理解と協力により都市緑化事業に取り組み、緑豊かなまちづくりを進める等、公益事業を推進してきた。平成18年度からは有料公園及び有料公園施設(8種16体育施設)、及び植物公園について、宇治市及び宇治市教育委員会の指定管理者として、一層の市民サービスを高めるよう管理運営に努めており、本事業期間においてもこの基本方針に基づき運営することとする。

一方、公益法人制度改革として一般社団・財団法人法、公益法人認定法が本年12月に施行されることとなり、5年以内に新法人への認定移行が必要となった。本法人は、新公益法人制度の下で、より健全で透明性を高めた法人運営を図るよう、本事業期間はその準備と整備を進める。

また、公社自主事業に取り組むことにより、指定管理者として市民サービスの向上と利用者の満足度を高めるよう努めることとする。

2. 事業計画

1) 公益事業

(1) 都市緑化基金の造成、管理及び運用

都市緑化基金の利息(果実)により実施する都市緑化基金事業に取り組む。新公益財団法人の認定に合わせて、公益法人にかかる税法上の特典をてこに基金に対する寄付を得られる基盤づくりを行う。また、基金の管理運用についても安全かつ効率的に行う。

(2) 都市緑化基金事業

都市緑化基金から生じる果実を活用し次の事業を実施、民有地の緑化と花のあるまちづくりを推進する。

- ① 生垣設置奨励事業
- ② 記念植樹事業
- ③ プランター貸出事業
- ④ 我が家の庭・ベランダコンテスト事業 等

(3) 緑化の普及、啓発事業等

市民一人ひとりの緑化意識の高揚を願い、「みどりゆたかな住みたい住んでよかった都市」の実現をめざして、宇治市とともに取り組む。

宇治市緑化ボランティア「みどりの会」の植物公園事業参画など、緑化推進への市民参加を進める。

- ① 4月15日から5月14日までのみどりの月間に関連し「花と緑のキャンペーン」を実施する。また、生物多様性の保全が植物公園の目的の一つに加えられたことから、絶滅危惧植物展「滅びゆく植物を救おう！」や「植物園の日」(5月4日)イベント、また地域固有種等植物の保全を行う。
- ② 10月の都市緑化月間に「宇治市緑化フェア」実施する。

(4) 市民のスポーツ、レクリエーションの振興に関する事業

教育委員会生涯学習課が黄檗公園及び西宇治公園等の運動施設で実施するスポーツ事業については、共催事業として実施する。

2) 管理運営事業

(1) 植物公園

- ① 源氏物語千年紀事業の一環として特別企画展「源氏物語の色と植物」、「源氏ゆめほたる事業」ほたるナイター開園、源氏物語千年紀タペストリー「花で描く源氏物語」の3事業を行う。
- ② 植物公園の植栽及び施設の維持管理を行い、緑の相談所を開設する。
- ③ 緑化啓発や植物に関心をもっていただく目的のために、展示会30回、講習会32回及びイベント22回を実施するなど事業を拡充実施する。特

に、子どもたちが植物や自然に興味を持つ機会を多く作るため、子どもや親子を対象に、新たにカブトムシ飼育講習会を加え、8回の講習会、2回の展示会を企画する等、各世代のニーズの多様化に対応して、季節ごとに楽しめるよう整備や企画事業を行い、その情報発信に努める。

- ④ 来園者に「発見・感動・憩い・安らぎ」のある花と緑の空間を提供するために、質の高い植物管理を引き続き行う。特に、秋のゾーンを中心に源氏物語の植物など日本人の心に触れる植物の充実を図る。
- ⑤ コンサートを始め、展示会・イベントで市民参加の催し物を引き続き多く取り入れ、植物公園の利用拡大を図る。
- ⑥ イベント開催に合わせ喫茶の場を設け、旬の食材や有用植物を活用したオリジナル菓子・飲料などを調理し提供することにより、来園者の憩いとくつろぎ、交流の場となるように努める。
- ⑦ ポンプ類、空調機、配管など設備の保守管理に努め、整備を計画的に行う。
- ⑧ 広報宣伝やインターネットホームページを始め各種メディアによる情報発信を効果的に行い、植物公園の魅力を伝えることにより来園者の増加に努める。

(2) 黄檗公園、東山公園、西宇治公園及び巨椋ふれあい運動ひろば

- ① 体育施設の運営管理ならびに施設運営に必要とする適切な見識と知識・技能を修得した「体育施設運営士」を黄檗公園、西宇治公園に配置し、スポーツ施設マネジメント理論を導入する。
- ② より多くの施設利用がなされるよう有料公園施設の利用調整を行い、施設貸出しなどの業務を適切に行う。
- ③ 市民の健康増進の場として、スポーツ教室・トレーニング指導などの事業を推進する。西宇治及び黄檗体育館では民間委託によるトレーニング指導を行う。
- ④ 夏季のプール開設にあたっては、厚生労働省健康局長通知「遊泳用プール衛生基準」、文部科学省・国土交通省「プールの安全標準指針」に則り実施する。
- ⑤ 施設の維持管理については、ポンプ類、配管など設備の保守管理に努め、整備を計画的に行う。

事業名	事業内容	事業費 (千円)
1. 都市緑化基金の造成、管理及び運用	○ 基金積立金 19年度末基金残高見込額 118,369 千円	100
2. 緑化推進事業	○ 都市緑化基金事業の実施 ・ 生垣設置奨励事業 ・ 記念植樹事業 ・ プランター貸出事業 ・ 我が家の庭・ベランダコンテスト ・ 緑化啓発	350 350 400 80 140 計 1,320
3. 緑化の普及 ・ 啓発事業	○ 花と緑のキャンペーンに関する事業 ○ 花、苗の購入費等 ○ 緑化普及、啓発に関する経費 ・ グリーンカーテンなど地球温暖化に対応する緑化啓発事業 ・ 生物多様性保全の啓発事業 ○ ボランティアに係る経費 ○ 植物公園集客対策に係る経費	646 200 231 292 1,988 計 3,357
4. 市民のスポーツ、レクリエーションの振興に関する事業	○ 宇治市教育委員会との共催事業 ○ 消耗品費 ○ 印刷製本費 ○ 修繕費 ○ 保険料 ○ 委託料 ○ 原材料費 ○ 備品購入費	100 295 200 100 20 100 500 100 計 1,415
5. 一般管理事業	○ 公園公社事務局経費	4,618

事業名	事業内容	事業費 (千円)
6. 管理運営事業	○ 黄檗有料公園施設等(体育館、野球場、テニスコート、プール、ふれあい公園、東山テニスコート、弓道場)の維持管理経費	27,520
	・黄檗公園等の維持管理経費(黄檗公園、東山公園の清掃、芝刈、剪定等)	9,104
	○ 植物公園の維持管理運営経費	144,405
	施設管理費	23,541
	植物管理費	55,530
	運営費等	65,334
	○ 西宇治有料公園施設等(体育館、多目的グラウンド、プール、テニスコート、)の維持管理経費	26,440
・西宇治公園の維持管理経費(西宇治公園の清掃、芝刈、剪定等)	3,740	
○ 巨椋ふれあい運動ひろばの維持管理経費	1,530	
	計	212,739
7. 管理運営業務	○ 管理運営経費(人件費)	126,314
	公社事務局	3人
	植物公園	10人
	黄檗公園	6人
	西宇治公園	5人
	巨椋ふれあい運動ひろば	1人
一般会計・特別会計 総事業費		349,863